

製品名: ETS1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80826**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	50.4kDa

抗原情報

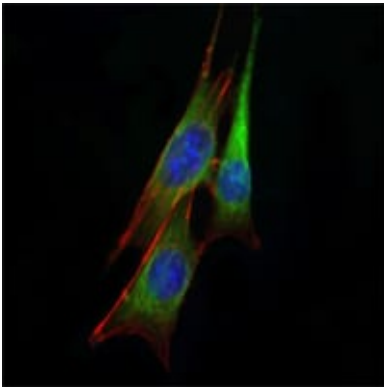
遺伝子名	ETS1
別名	ETS-1; EWSR2; FLJ10768; ETS1
遺伝子 ID	2113.0
SwissProt ID	P14921
免疫原	大腸菌で発現したヒト ETS1 の精製された組み換え断片。

背景

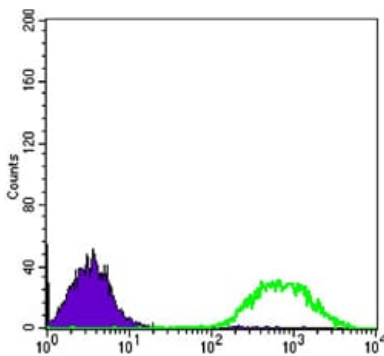
ETS1 は、細胞外マトリックスのリモデリングに関与する多くの遺伝子の発現を制御することが知られている転写因子です。ETS1 は正常な胃上皮には存在しませんが、胃癌および口腔扁平上皮癌の約 60% で発現しており、腫瘍の病期と有意な相関関係があります。

研究分野

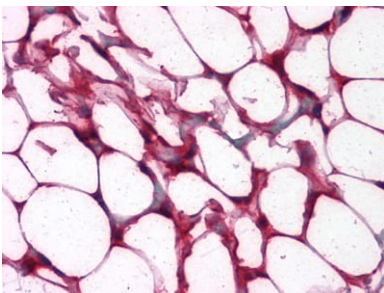
画像データ



抗 ETS1 mAb (緑) を用いた NIH/3T3 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



抗 ETS1 mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



抗 ETS1 マウス mAb を用いたパラフィン包埋ヒト大腸脂肪細胞の免疫組織化学分析